

国民の世論と運動で、「社会保障・税一体改革」をやめさせ、社会保障拡充への転換を！

ほっかいどうの社会保障

2014年4月21日 北海道社会保障推進協議会 Tel:011-758-2648 FAX:758-4666

消費税上がり、年金引き下げられ、暮らせない

2回目のチカホ行動！ 6時間で1750筆超の署名



4月19日(土) 札幌歩行空間で、札幌社保協や年金者組合などが、この春、2回目の「stop! 消費税増税、年金・生活保護引き下げ、社会保障改悪」宣伝行動を行い、1回目(3月31日)同様、6時間の行動でたくさんの署名(1750筆以上)が集まりました(年金署名:約850筆、消費税署名:医療介護署名:それぞれ450筆以上)。

用意した署名コーナーに、列ができ、署名する人からは、「消費税が上がり、年金も下がる、許せない。暮らせない」「えッ！さらに、年金が下げられるの？いったい、いくら下がるの？」など、怒りや不安の声が寄せられました。行動には、年金者組合や民商、民医連など約40名が参加しました。

政府宣伝のアヤカシ、改悪内容も伝え、国民的大改善運動を



政府は、税金を使って、「消費税率の引上げ分は、全額、社会保障の充実と安定化に使われます」と大宣伝しています。左のポスターは、税務省主計局と厚生労働省生活総括官名で直接、医療機関にも送付しています。

政府宣伝のまやかしや改悪内容を知らせ、消費税増税や社会保障改悪をやめさせ、社会保障を本当に充実させましょう！

年金再審査請求 広がる

年金引き下げ審査請求の却下に対する「再審査請求」のとりくみが道内でも広がっています(請求期間は60日以内です)。

先週は、苫小牧分(142件)・釧路分(107件)を提出、今週は、旭川と室蘭分を提出する予定です。

TPP 参加やめろ！ 全道各地で行動しましょう！

政府は、今月23日から来日するオバマ大統領と安倍首相との会談で、TPPでの大筋合意をめざしたいとしています。TPP交渉からの即時撤退を求めるとりくみがますます重要になっています。

釧路地区では、20日(日)、「TPP絶対反対自動車パレード」が行われました(写真は出発前の集会)。自動車20台が市内を回り、TPP阻止を呼びかけました。



4月22日(火) 集会 18時30分～ パレード 18時40分～ 大通西3丁目

「STOP! TPP札幌デモ」に参加しましょう！